

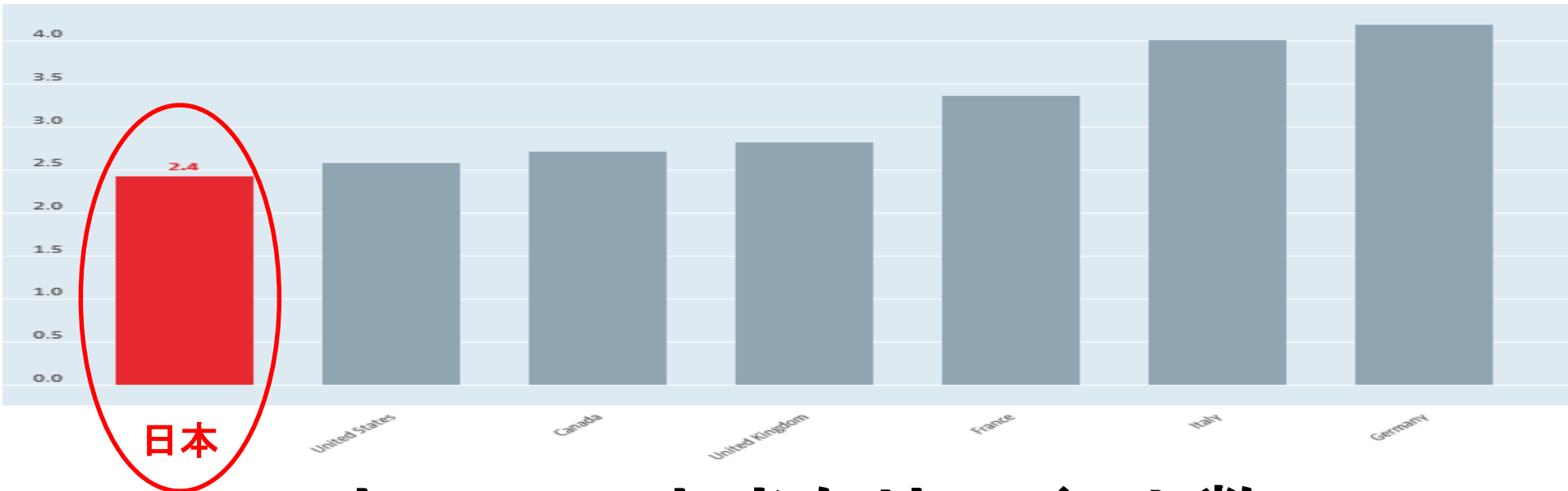
熊本県における医師の働き方改革

熊本大学病院 地域医療支援センター

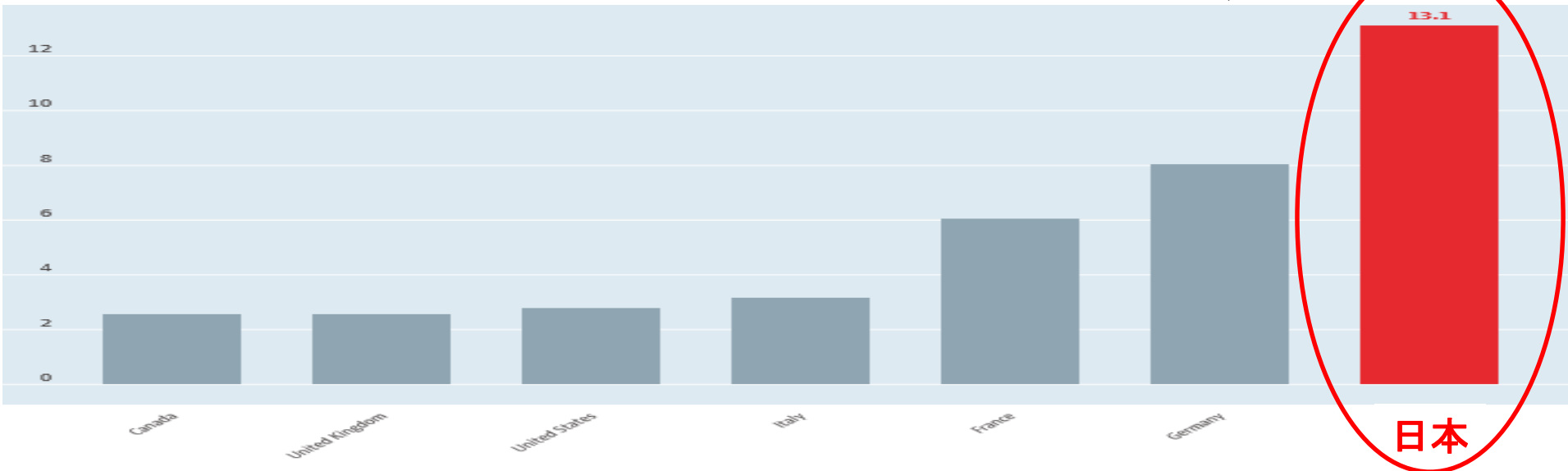
後藤 理英子

- 日本の医師の働き方の現状
- 何故(女性)医師支援が必要か
- 求められている働き方支援

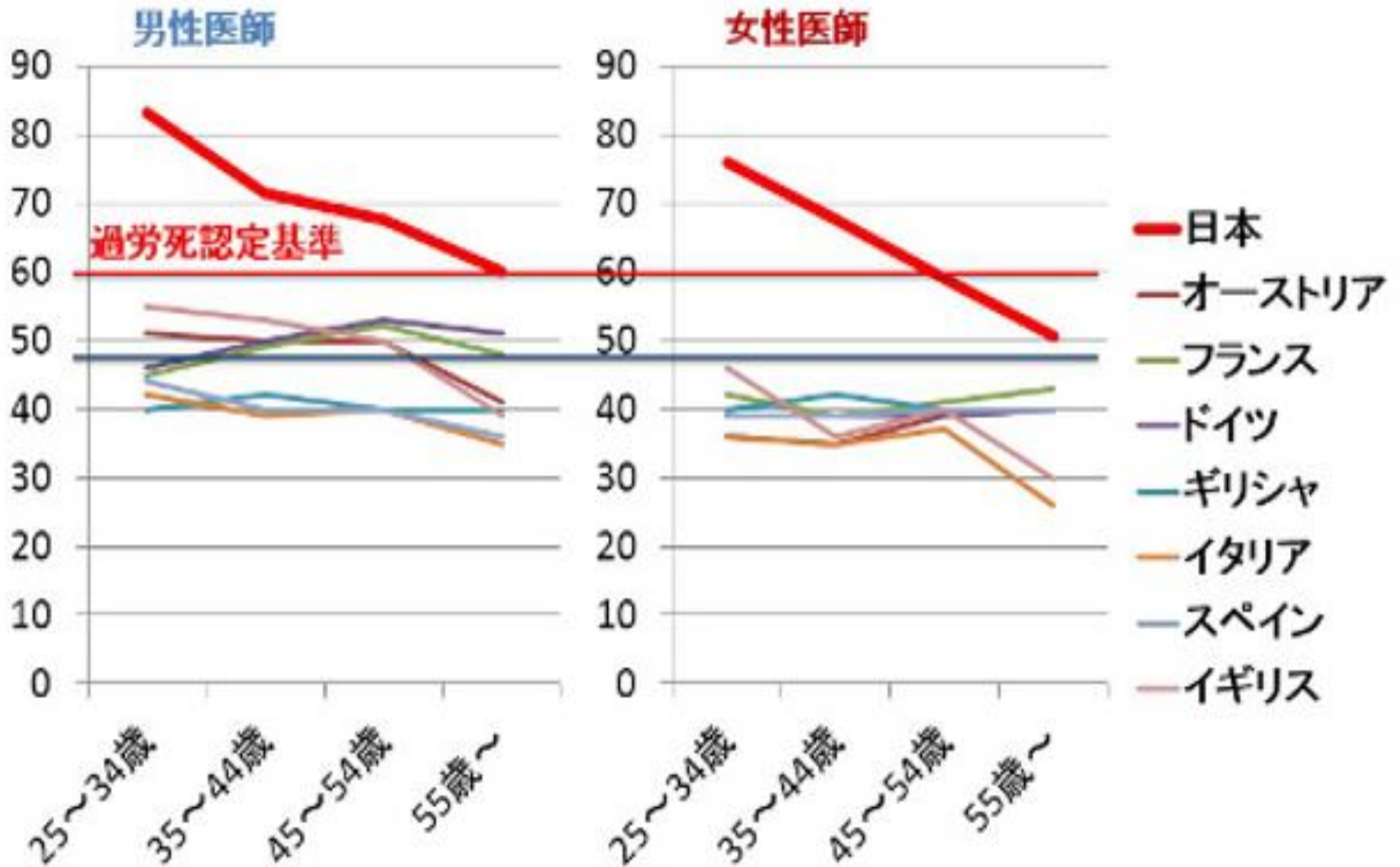
人口1000人当たりの医師数



人口1000人当たりのベット数



年齢別・週あたり労働時間(2006年)

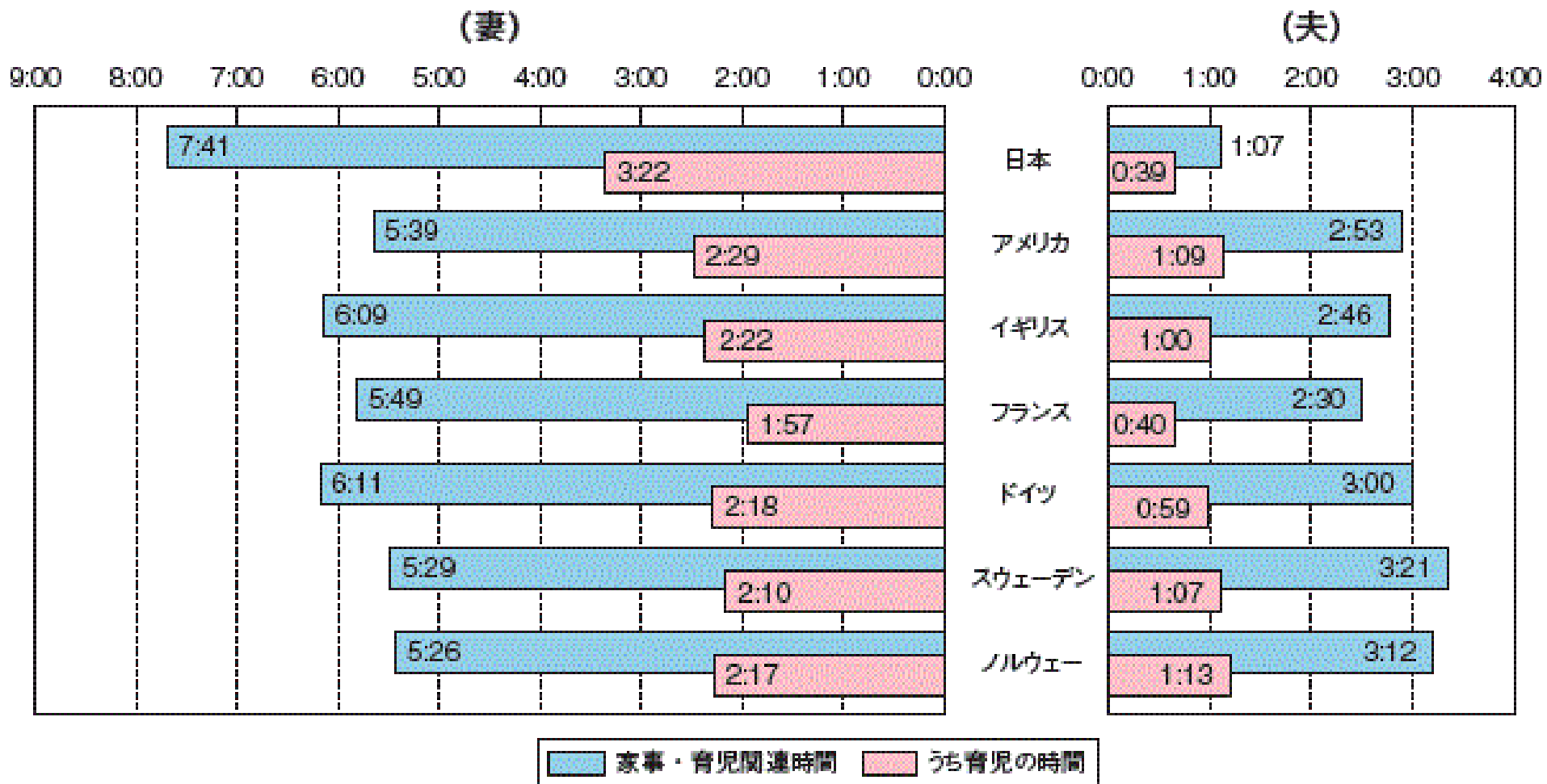


2006年国立保健医療科学院タイムスタディの調査結果より湯地晃一郎氏作成

http://www.huffingtonpost.jp/koichiro-yuji/post_4867_b_3363253.html

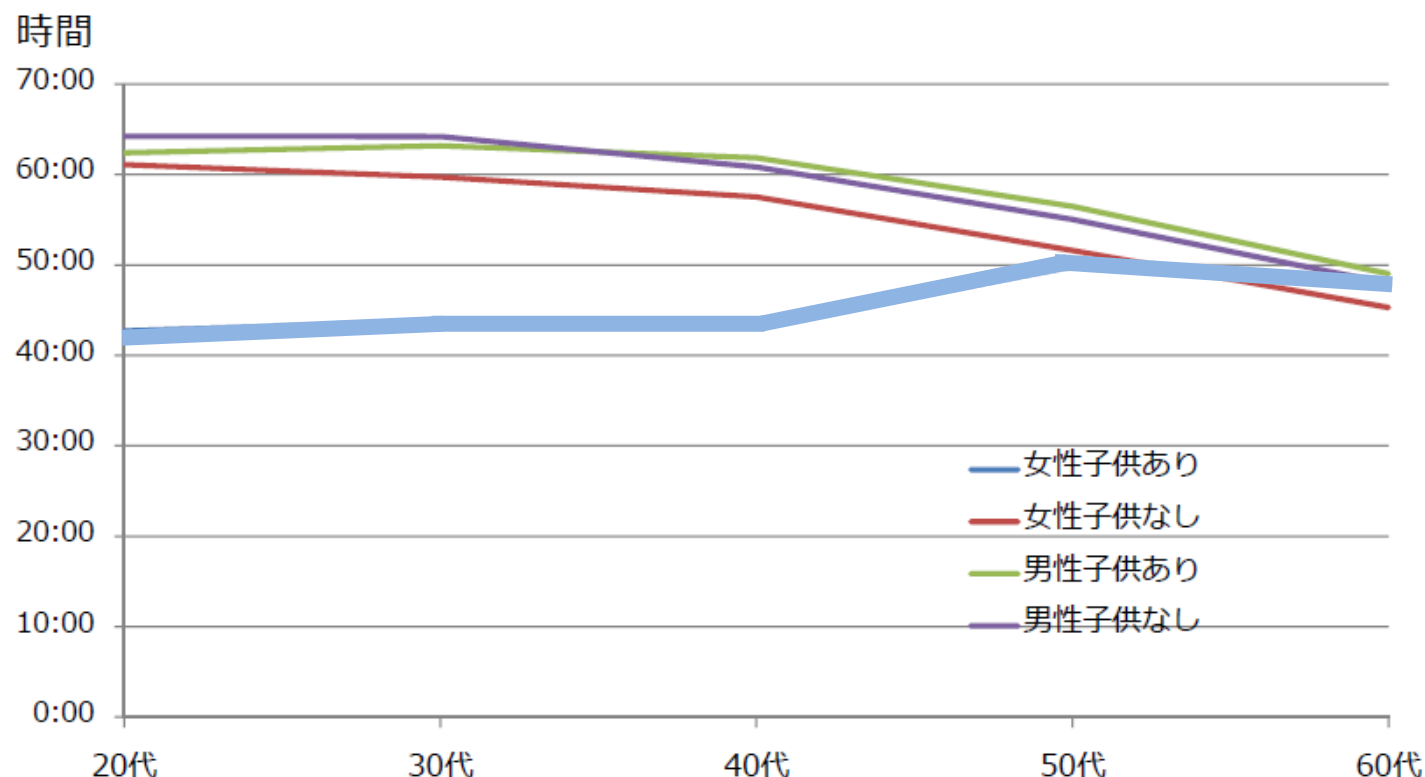
<http://www.mhlw.go.jp/shingi/2006/03/s0327-2d.html>

国別 6歳以下の子どもを持つ家庭の1日の家事育児関連時間



性別・子供の有無別の年代別週当たり勤務時間

- 20代～40代の子供のいる女性医師の勤務時間は他と比較して短いが、50代以降はその他の区分と同程度の勤務時間となる。
- 子供のいる女性は、50代から勤務時間が増加するが、その他の区分は、年代が上がるにつれ勤務時間は短くなる。

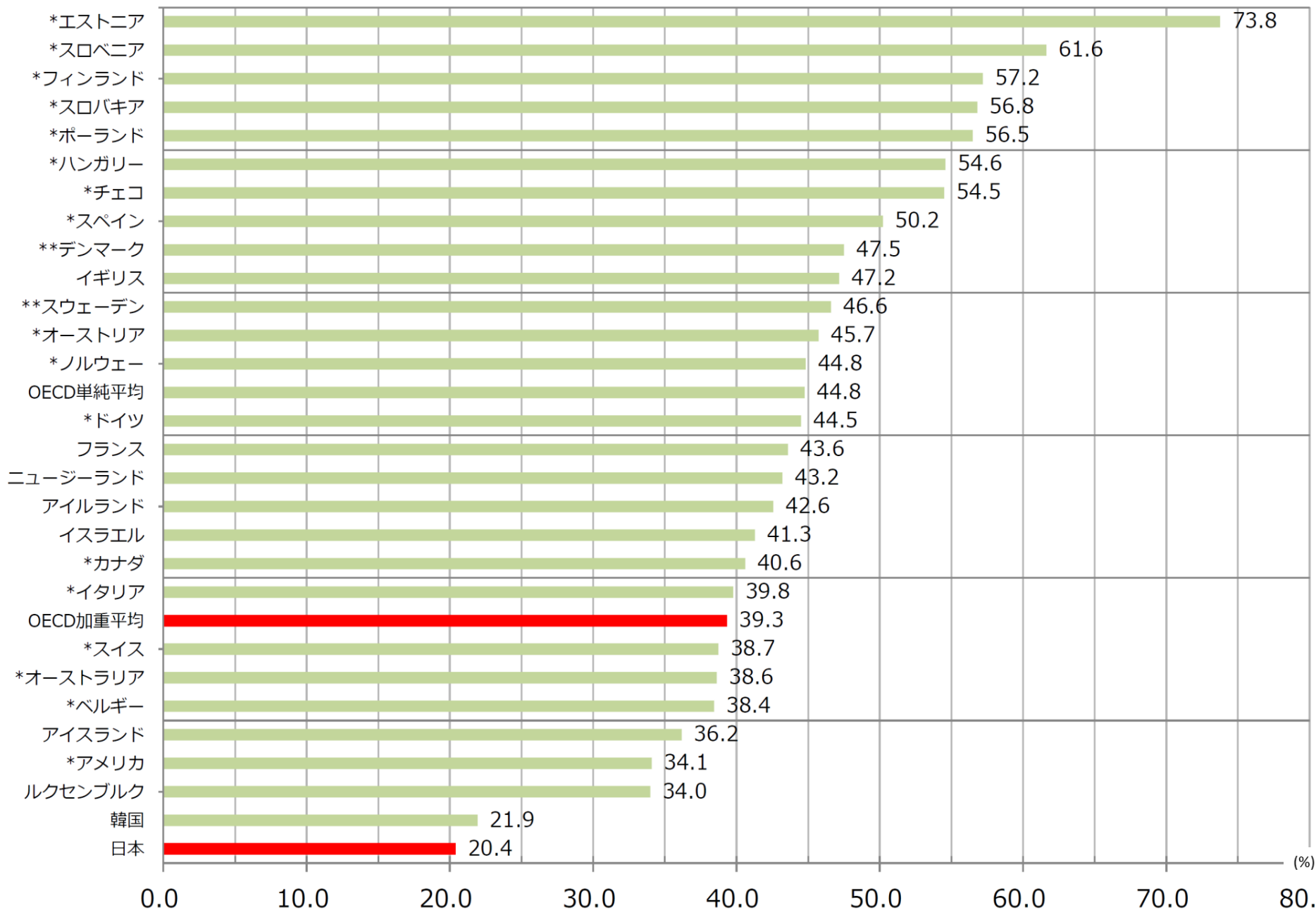


※ 病院勤務の常勤医師のみ

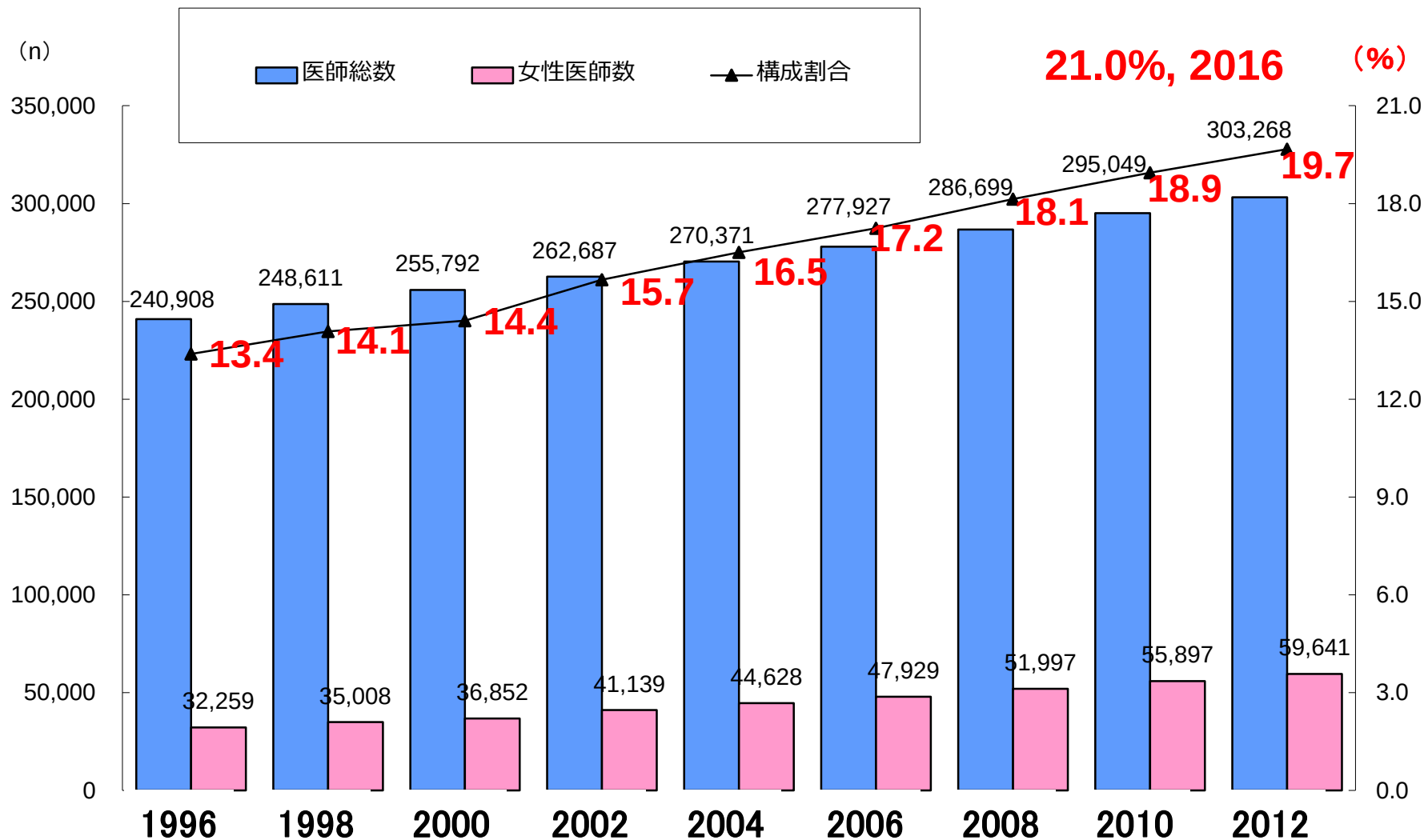
※ 診療時間：外来診療、入院診療、在宅診療に従事した時間。 診療外時間：教育、研究・自己研修、会議・管理業務等に従事した時間。 待機時間：当直の時間（通常の勤務時間とは別に、院内に待機して応急患者に対して診療等の対応を行う時間。実際に患者に対して診療等の対応を行った時間は診療時間にあたる。）のうち診療時間及び診療外時間以外の時間。 勤務時間：診療時間、診療外時間、待機時間の合計（オンコールの待機時間は勤務時間から除外した。オンコールは、通常の勤務時間とは別に、院外に待機して応急患者に対して診療等の対応を行うこと）。

※ 「医師の勤務実態及び働き方の意向等に関する調査」（平成28年度厚生労働科学特別研究「医師の勤務実態及び働き方の意向等に関する調査研究」研究班）結果を基に医政局医事課で作成

国別 女性医師の割合, 2015 (or nearest year)

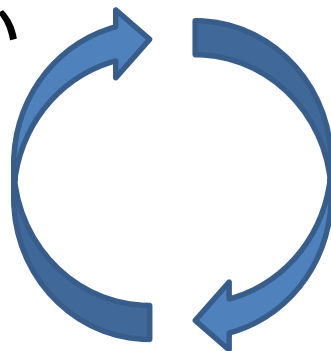


年齢	25-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-
女性医師の割合	35%	32%	25%	15%	10%	9%	11%

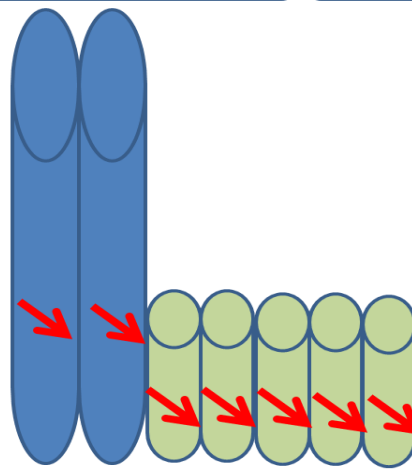
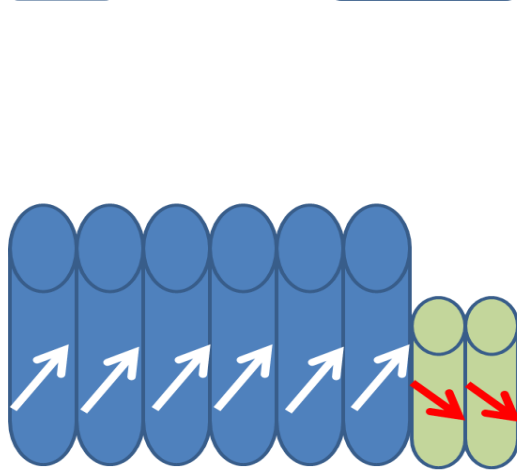


「ダイバーシティ」

家事をする・しない
子どもがいる・いない
病気がある・ない
介護がある・ない
若年
高齢



フルタイム
短時間勤務
勤務時間の繰り上げ、繰り下げ
当直免除
当直のみ
自宅勤務
研究のみ
臨床のみ
期間限定



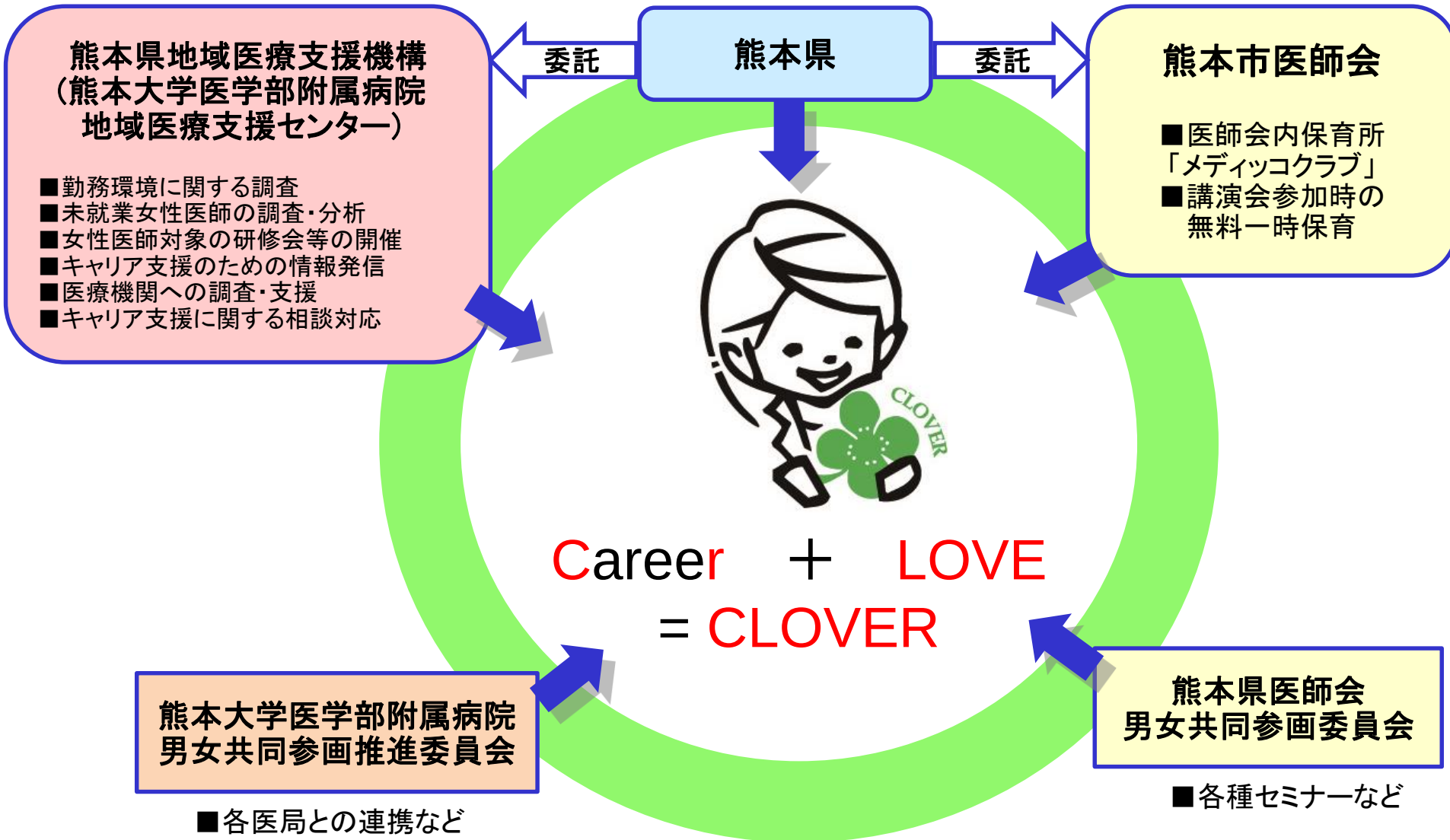
厚生労働省

「医師の働き方改革に関する検討会」による 医師の労働時間短縮に向けた緊急対策

- 1 医師の労働時間管理の適正化に向けた取組
- 2 36協定の自己点検
- 3 既存の産業保健の仕組みの活用
- 4 タスク・シフティング(業務の移管)の推進
- 5 女性医師等に対する支援
- 6 医療機関の状況に応じた
医師の労働時間短縮に向けた取組

熊本県では様々な組織が連携して医師のキャリア支援に取り組んでいます。

クローバーの会(熊本県医療人キャリアサポート)



■ 医療機関への調査・支援

■ 勤務環境に関する調査

平成26年:

①熊本県内の女性医師支援に関するアンケート(冊子CLOVER第1版)

平成27年:

②県内医師の離職率と離職の原因、離職の抑制に関するアンケート

平成28年:

③熊本県内の女性医師支援に関するアンケート(冊子CLOVER第2版)

④熊本県内の医師キャリア支援(メンター制度)に関するアンケート

平成29年:

⑤熊本県内の医師キャリア支援(学童保育)に関するアンケート

平成30年:

⑥熊本県内の女性医師支援に関するアンケート(冊子CLOVER第3版)

⑦熊本県内の医師の働き方改革に関するアンケート

平成27年 熊本県内の公的病院に勤務する男女医師へのアンケート 離職抑制・復職支援として必要と考える支援(有効回答数 443人)

男女・家庭環境別の回答

男性 (360人)	女性 (83人)	子育て中の女性 (22人)
1.家族のサポート	1.家族のサポート	1.家族のサポート
2.上司の理解	2.上司の理解	2.上司の理解
3.適正な仕事量	2.短時間勤務制度	2.病児保育
4.同僚の理解	4.病児保育	4.短時間勤務制度
4.家族の理解	5.同僚の理解	5.当直なし
6.短時間勤務制度	6.院内保育	6.同僚の理解
7.院内保育	7.家族の理解	7.家族の理解
8.チーム主治医	8.当直なし	7.院内保育

求められている医師支援とは？

- 職場・家族の理解
- 育児（介護）支援 （働きたい人が働ける環境に）
- 働き方改革（短時間勤務制度やタスクシフティング）と
キャリア支援（チーム医療を担える人材育成）

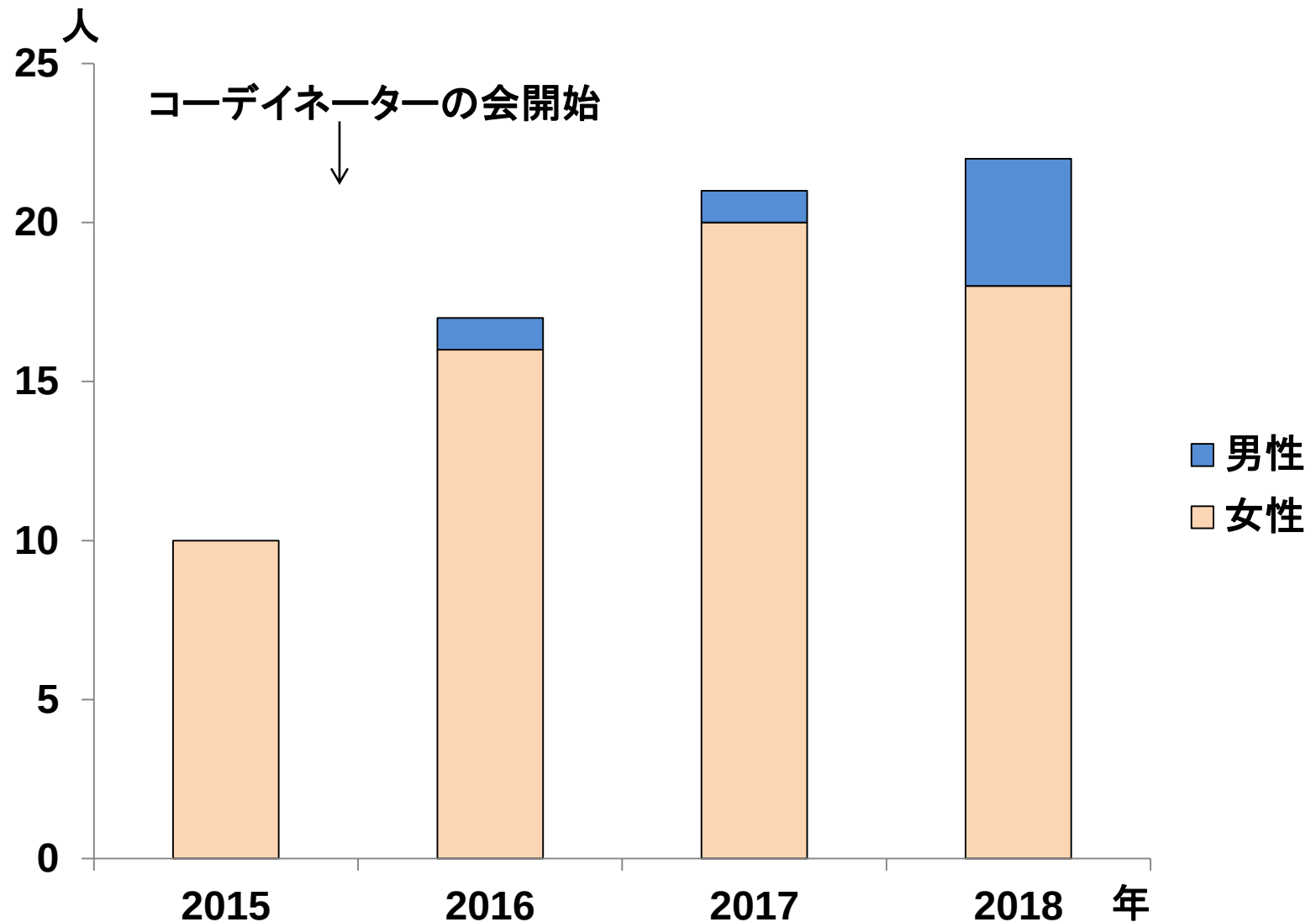


男女共同参画コーディネーターの会

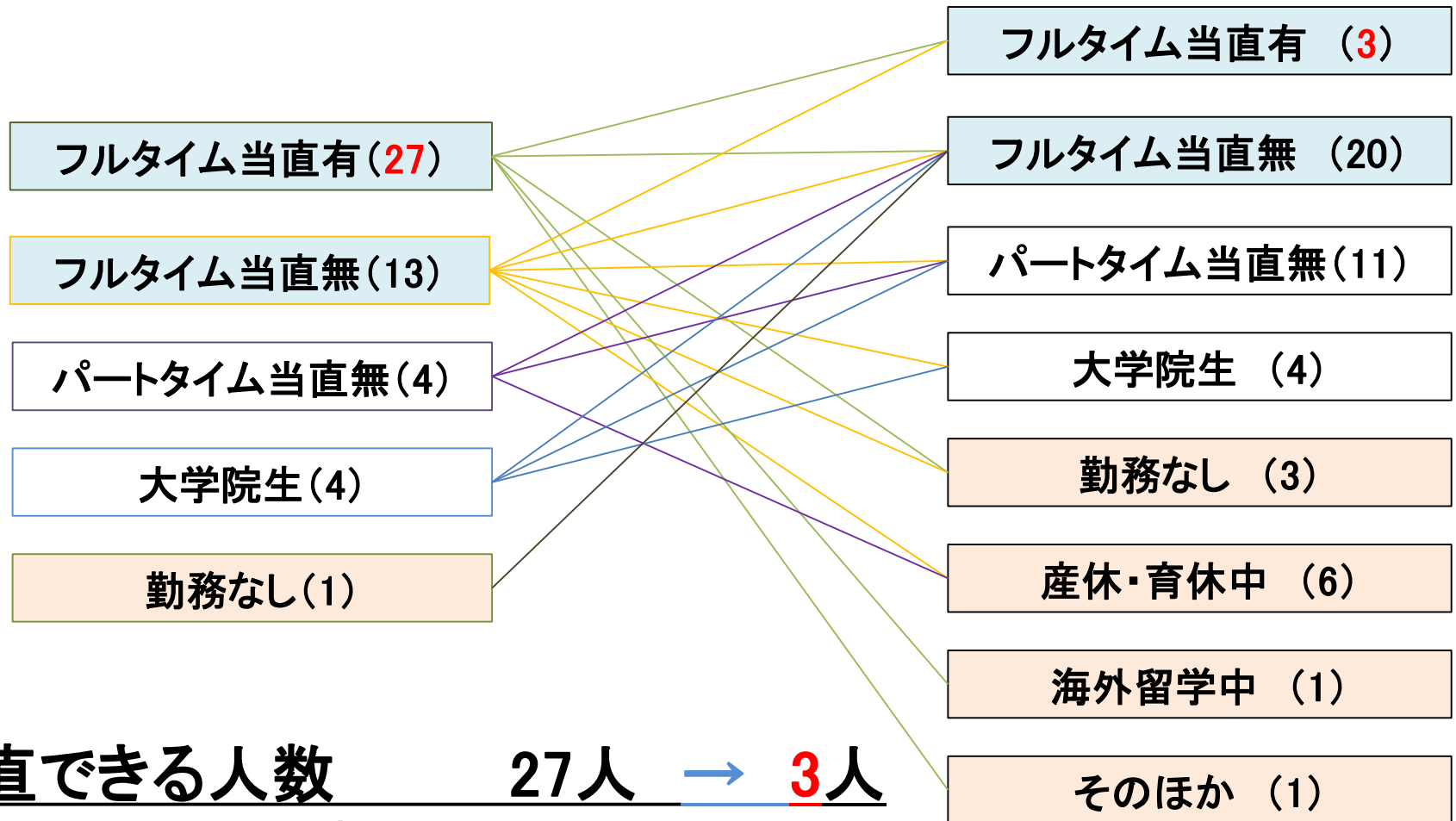
熊本大学医学部附属病院では、2014年12月10日の運営審議会で承認を受け、熊本県における医師の離職抑制、復職支援、男女共同参画を進める窓口とし各臨床系医局に2名ずつ(医局長と女性担当者各1名)「男女共同参画コーディネーター」を設置している。



熊本大学医学部附属病院 医師短時間勤務制度(育児のため)の利用者数

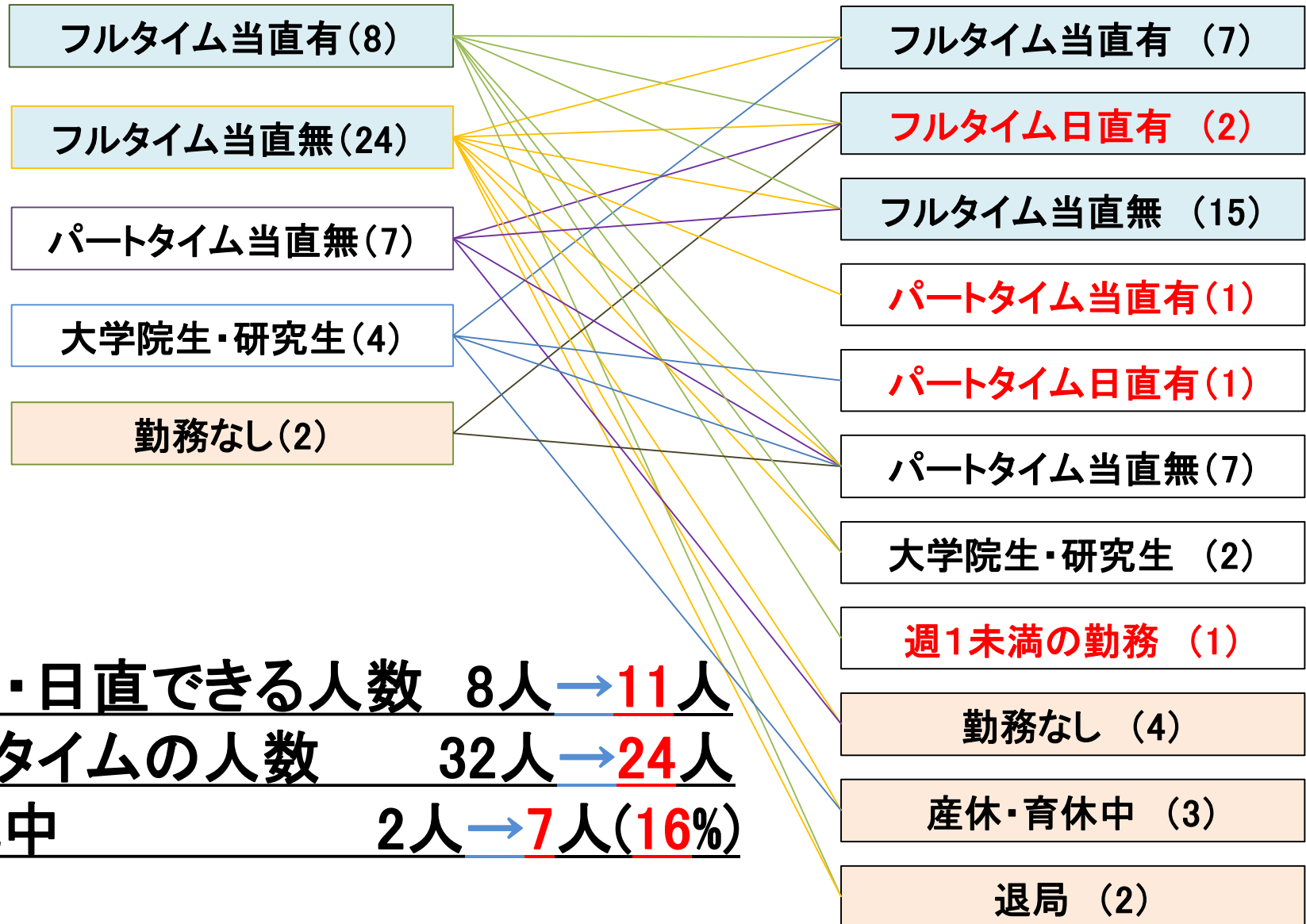


過去3年間に出産を経験した医師49人の勤務形態の変化（平成24年から26年度）



当直できる人数	27人	→	3人
フルタイムの人数	40人	→	23人
離職中	11人		(22%)

過去3年間に出産を経験した医師45人の勤務形態の変化 (平成27年から29年度)



キャリアサポートブック

短時間勤務制度

CLOVER

熊本県医師キャリアサポートブック

第3版



発行

熊本県地域医療支援機構
熊本県女性医師キャリア支援センター

協力：熊本県医師会・熊本市医師会・熊本大学医学部附属病院

熊本大学医学部附属病院

〒860-8556 熊本市中央区本荘1丁目1番1号
TEL:096-344-2111 FAX:096-373-5906



院長：谷原 秀雄

院長からの
応援宣言

女性医師
からの
メッセージ

男女共同参画は、医療のプロフェッショナルとしての女性医師・職員の人権を尊重し、性別による格差を解消するために推進されるべきであり、院内保育等の拡充、フレキシブルな労働形態の導入、啓発活動など女性医師・職員が働きやすい院内環境の整備を進めるとともに、男女共同参画の意義が社会に周知されることを積極的に応援したいと考えております。

私は、産休育休が明ける際に、フルタイム勤務で、かつ、病棟長として復帰することの不安を、男女共同参画のスタッフの方々に相談したことがあります。お話を聞いていただくうちに、頑張ってみようという気持ちが湧いてきて、今では、医局長をしています。これからは、私自身も自分の経験を活かして、少しでも多くの皆様のお役に立てるように、積極的に男女共同参画事業と関わっていかれたらと思っています。皆にとってよりよい職場となるように、一緒に頑張りましょう。

病院データ

病床数	848	全体医師数	常勤:306名・非常勤:334名・研修医:87名	(うち女性医師数/常勤:74名・非常勤:127名・研修医:30名)
診療科名	総合診療科、呼吸器内科、消化器内科、血液内科、膠原病内科、腎臓内科、糖尿病・代謝・内分泌内科、循環器内科、脳神経内科、心臓血管外科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、小児外科、移植外科、泌尿器科、婦人科、小児科、産科、整形外科、皮膚科、形成・再建科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、歯科口腔外科、画像診断・治療科、放射線治療科、神経精神科、脳神経外科、麻酔科・緩和ケア、救急外来、リハビリテーション科、病理診断科(病理部)			

勤務環境

通常



- 短時間勤務制度 **あり**
- 複数担当制 **なし**
- 年次有給休暇 **あり**

【過去3年間の産休取得医師数】
41名(うち女性 41名)

【過去3年間の育休取得医師数】
33名(うち女性 33名)

妊娠・出産



【妊娠時の勤務形態】

- 当直免除 **あり**
- 時間外勤務免除 **あり**
- 短時間勤務制度 **あり**

【産前産後休暇期間】

- 産前：8週 ● 産後：8週

【産休中の待遇】 **有給**
(非常勤職員は無給)

育児



【育児期間中の勤務形態】

- 当直免除 **あり**
- 時間外勤務免除 **あり**
- 短時間勤務制度 **あり**

【育児休業】 **あり**
(子が3歳に達するまで)

【育児休業中の待遇】 **無給**

保育環境

院内保育：設置している ■ 定員：25名 ■ 利用者数：14名

	月	火	水	木	金	土	日
開始時刻	7:00	7:00	7:00	7:00	7:00	7:00	7:00
終了時刻	19:00	19:00	19:00	19:00	19:00	19:00	19:00
延長保育	あり 22:00まで	あり 22:00まで	あり 22:00まで	あり 22:00まで	あり 22:00まで	あり 22:00まで	あり 22:00まで
24時間対応	なし	あり	なし	なし	あり	なし	なし

- 緊急呼び出しなどによる予定外の保育 … 日中(なし)・夜間(なし)
- 入所可能年齢 0歳から2歳 ※生後8週～
- 入所受け入れ時期 11月に募集・4月から入所
- 保育料(院内補助：なし) 月額：35,000円
- 給食 **あり**

【院内保育以外】

- 病児保育 **あり** ※予約制
- 病後児保育 **あり** ※予約制
- 学童保育 **なし**

短時間勤務を 応援してくれる 診療科

耳鼻咽喉科・頭頸部外科
糖尿病・代謝・内分泌内科
小児科・乳腺・内分泌外科
呼吸器外科、呼吸器内科、眼科
心臓血管外科、消化器内科
泌尿器科、循環器内科、腎臓内科
消化器外科、皮膚科
形成・再建科、産科、婦人科
神経精神科、血液内科
膠原病内科、画像診断・治療科
脳神経外科、整形外科、脳神経内科

気軽にご相談ください。



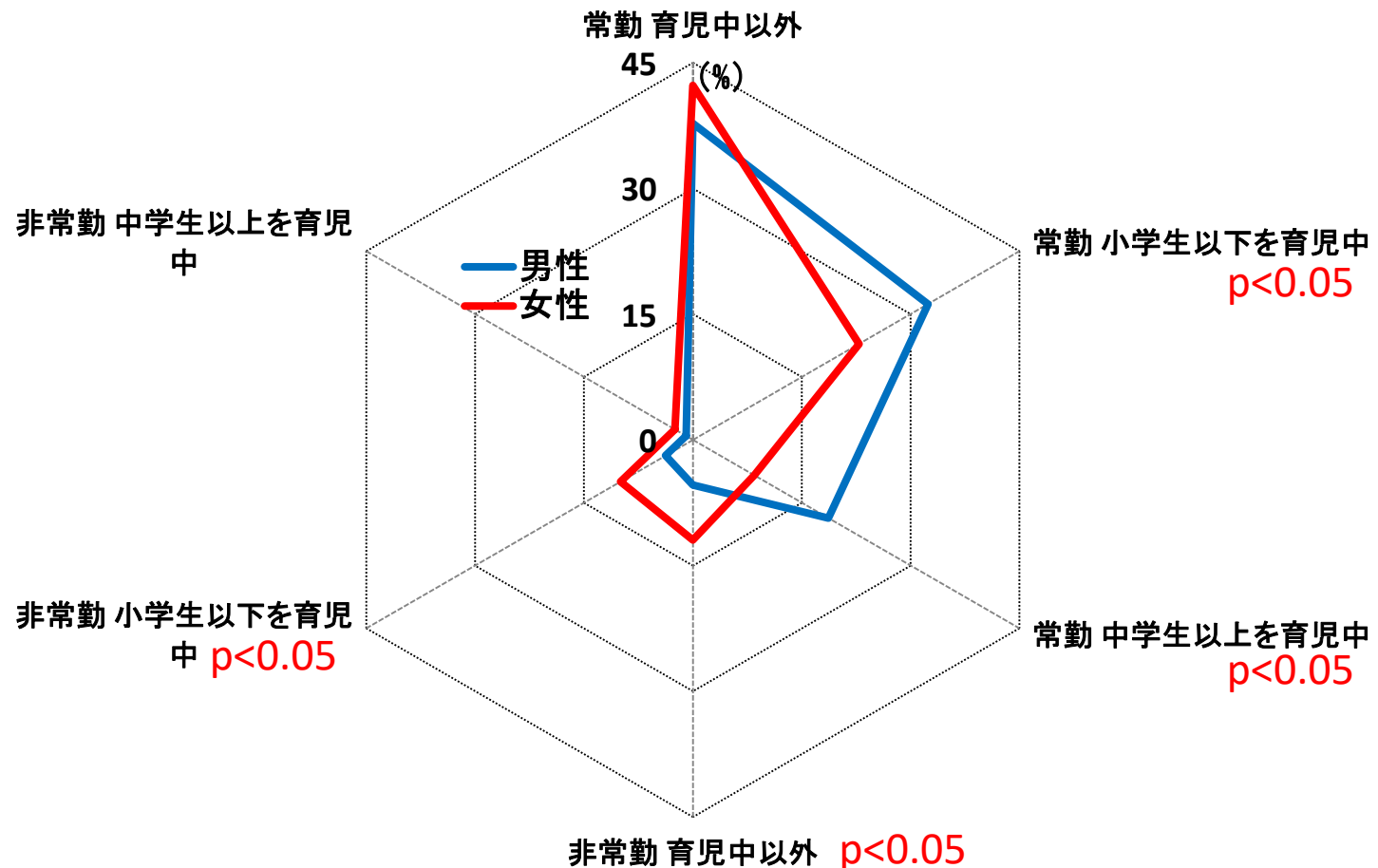
アンケートに協力いただいた79病院のキャリア支援

短時間正規雇用制度		56	9% 増
複数担当制		38	8% 増
年次有給休暇		77	
妊娠時の勤務形態	当直免除	72	1% 増
	時間外勤務免除	69	1% 増
	短時間勤務制度	63	5% 増
産休中の待遇		有給 24	
育児休業		75	
育児休業中の待遇		有給 3	
育児期間中の勤務形態	当直免除	76	8% 増
	時間外勤務免除	76	6% 増
	短時間勤務制度	76	6% 増
院内保育園		42	8% 増 (53.2%)
病児保育	基幹型臨床研修病院で3件増	10	
病後児保育	基幹型臨床研修病院で3件増	12	
学童保育		6	4% 増 (7.6%)
過去3年間の産休取得医師数		105 人	20人 増
過去3年間の育休取得医師数		90 人	23人 増

平成30年 熊本県内全病院を対象とした「働き方改革に関するアンケート」

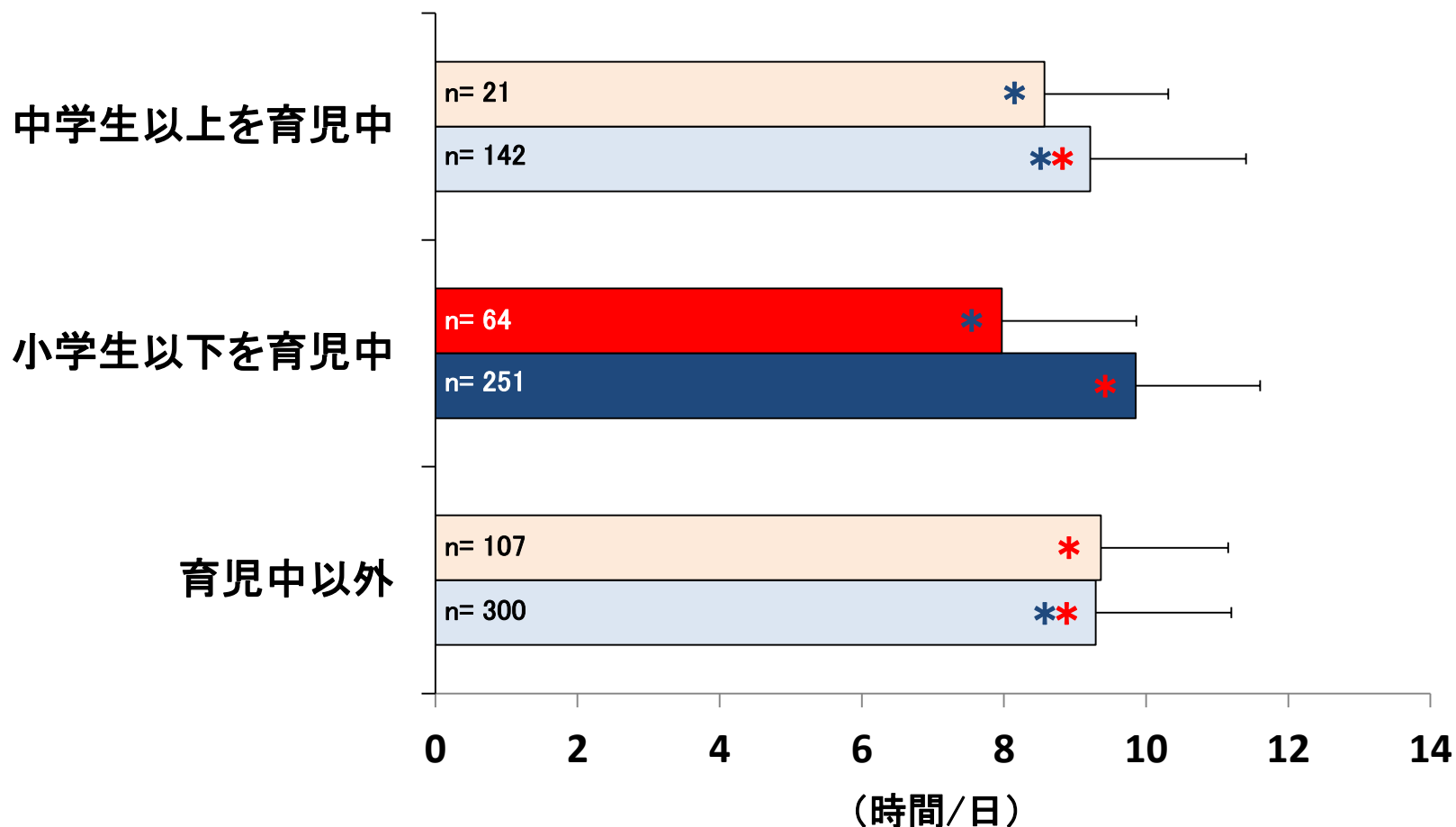
94施設954人から回答を得た。 (全配布枚数4226枚、回答率22%)			
男性	女性	その他	未回答者数
734人	211人	0	9人

育児の状況と勤務形態について



平日の勤務時間について

	ひと月 (日)	1日 (時間)
平日勤務	20.08	9.34

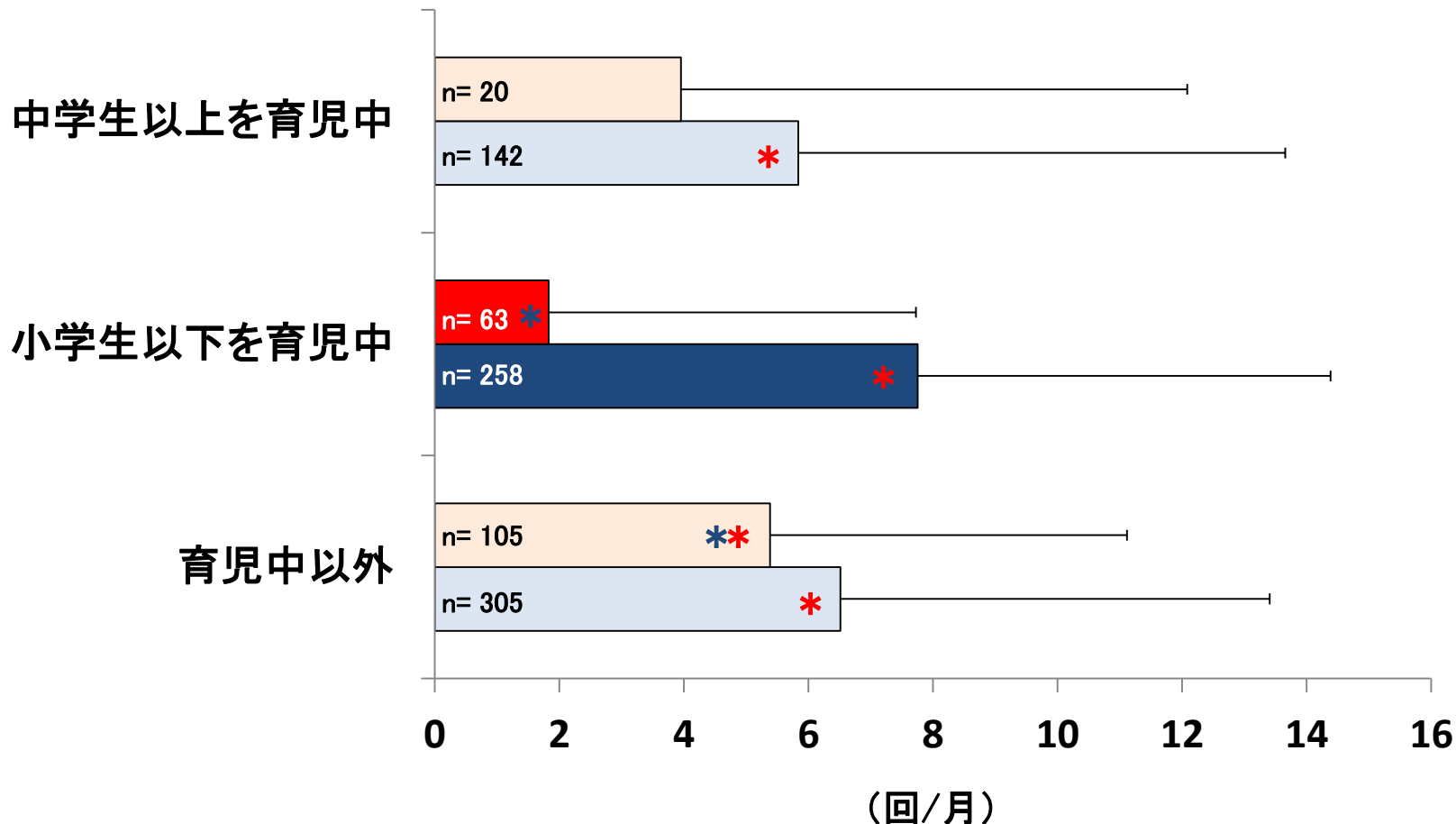


* vs 小学生を育児中の男性

* vs 小学生を育児中の女性

オンコール+当直の回数について

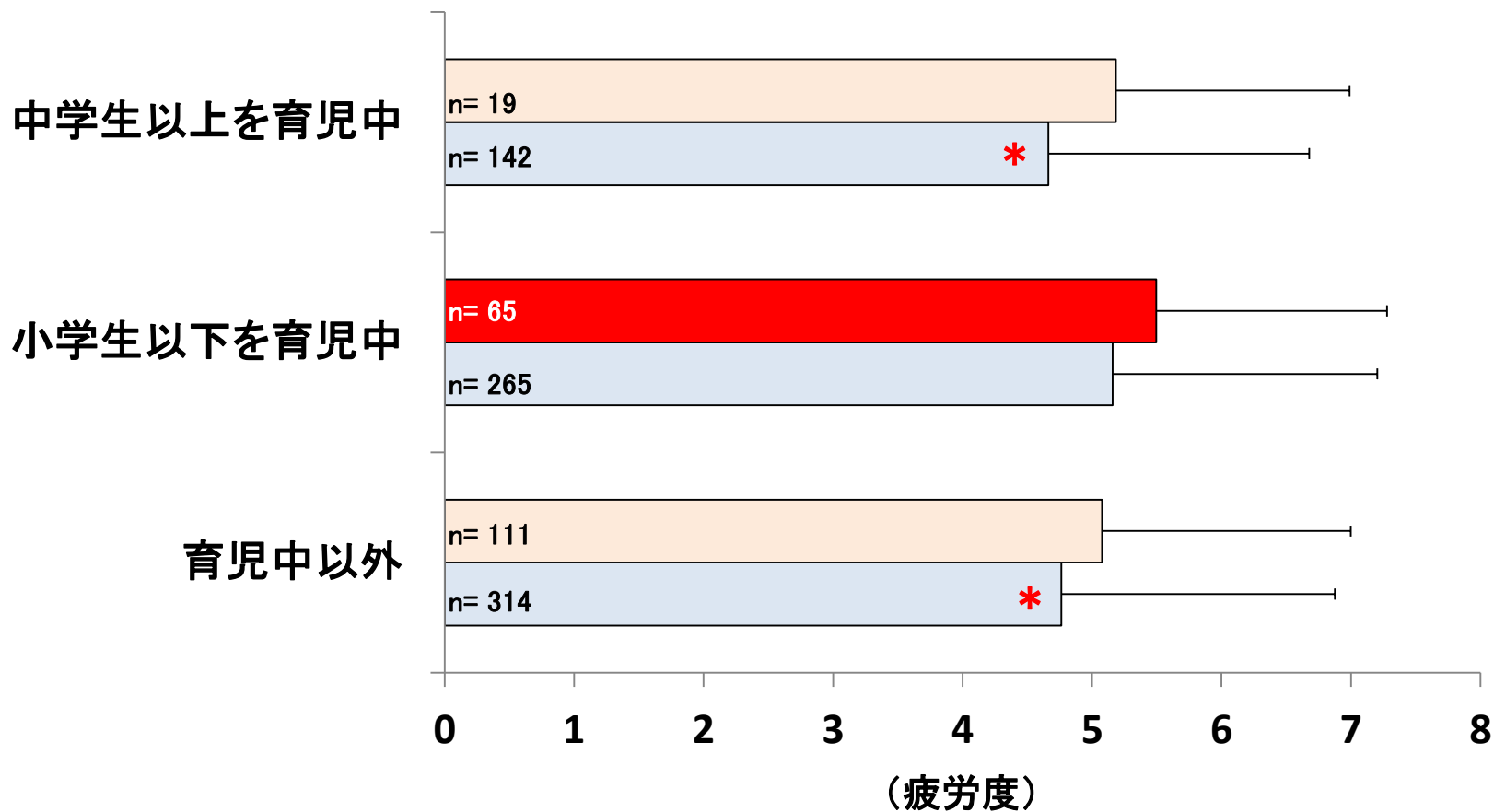
	ひと月 (回)
オンコール +当直	6.35



* vs 小学生を育児中の男性

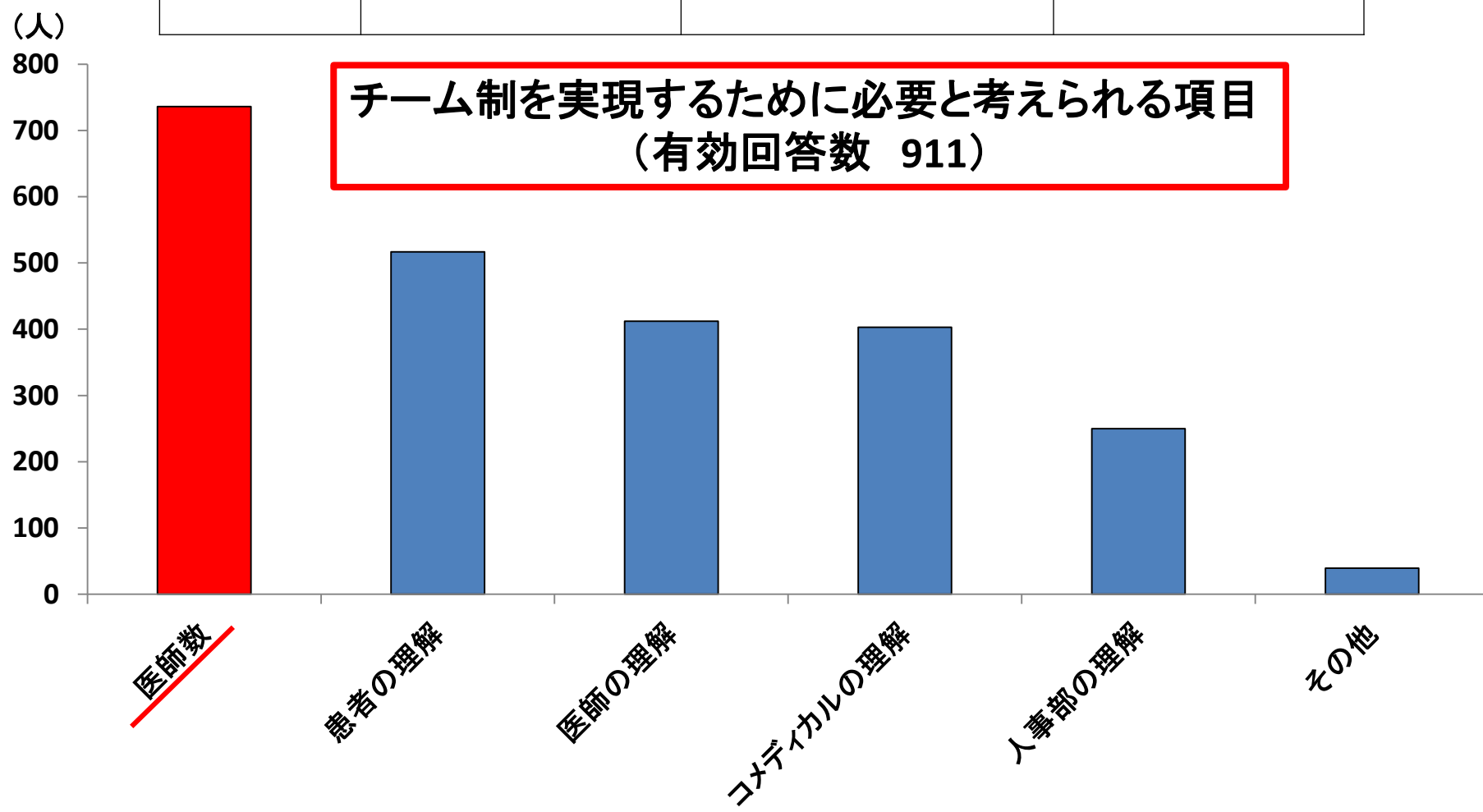
* vs 小学生を育児中の女性

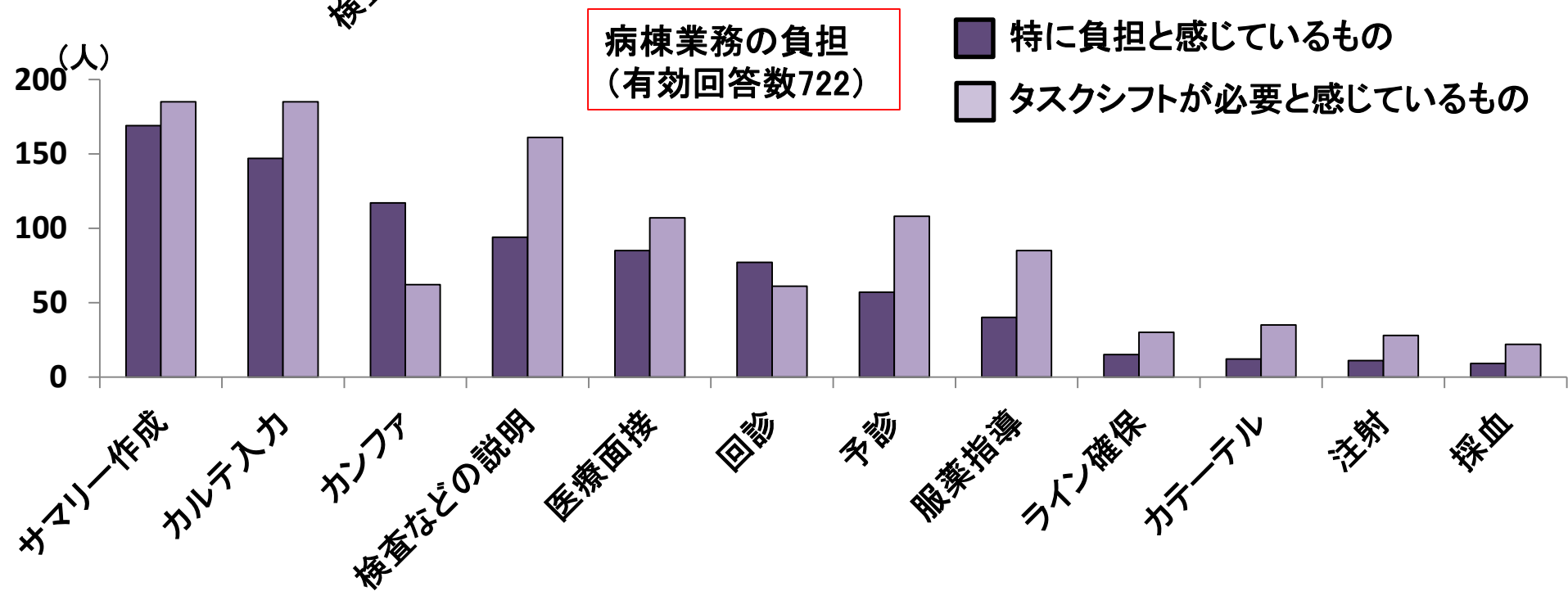
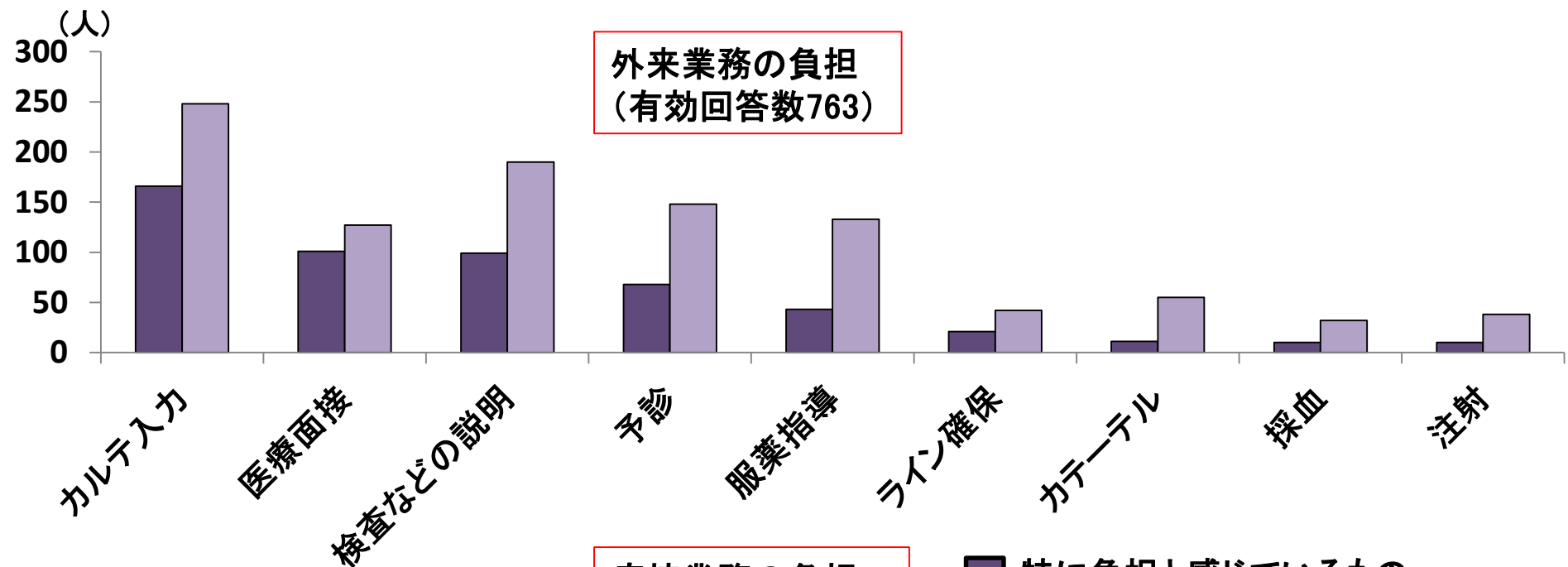
疲労度について



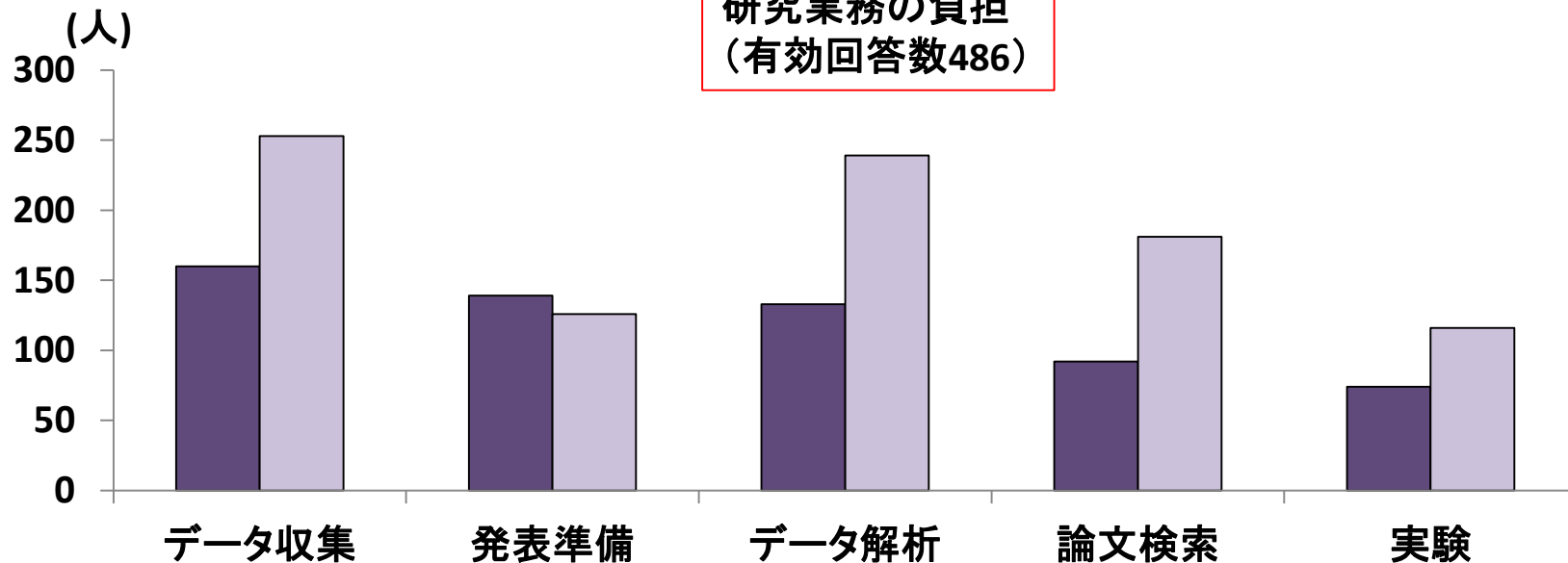
* vs 小学生を育児中の女性

	チーム制あり	チーム制があるが 実質主治医制	主治医制である
入院診療	184人 (21.5%)	247人 (28.8%)	426人 (49.7%)
外来診療	112人 (14.2%)	143人 (18.1%)	535人 (67.7%)

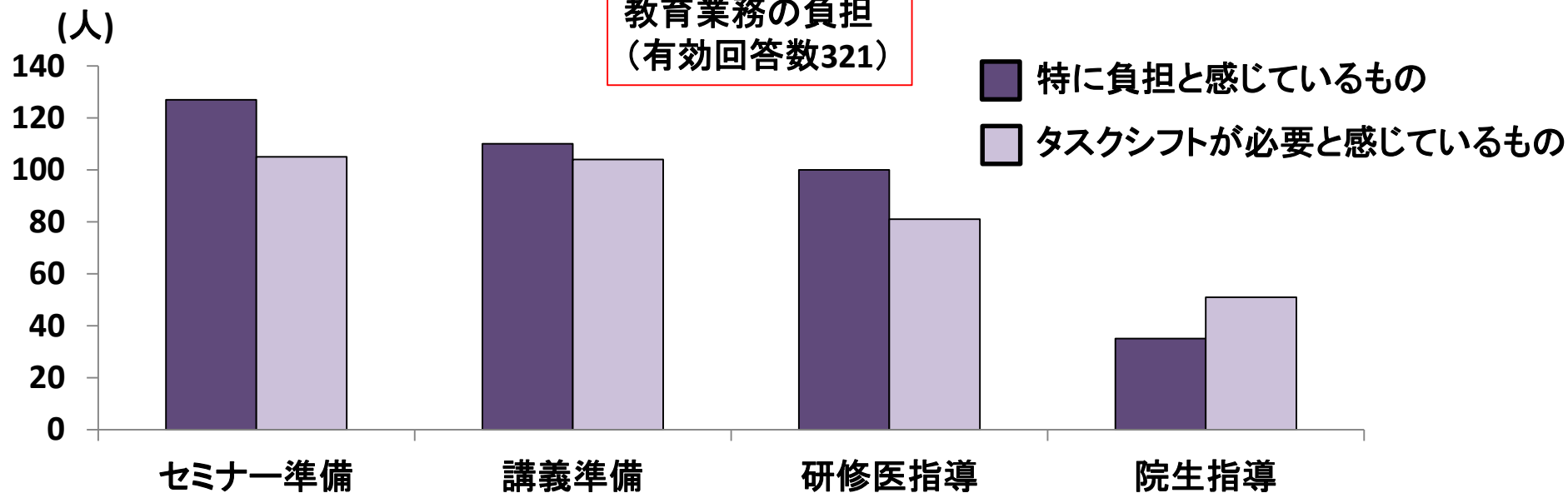




研究業務の負担
(有効回答数486)



教育業務の負担
(有効回答数321)



その他負担に感じている業務

A word cloud visualization showing various terms associated with medical documents. The central and largest words are "カルテ" (Medical Record) and "診断書" (Medical Certificate), both in blue. Other prominent words include "同意書" (Consent Form), "書類作成" (Document Creation), "処方箋" (Prescription), "紹介状" (Referral Letter), "検査" (Examination), "業務" (Business), "取得" (Acquisition), "勤務" (Duty), "仕事" (Work), "患者" (Patient), "記載" (Recording), "負担" (Burden), "準備" (Preparation), "入力" (Input), "説明" (Explanation), "必要" (Necessary), "院内" (In-hospital), "外来" (Outpatient), "タスクシフト" (Task Shift), "当直" (On-call), "診療" (Treatment), "オーダー" (Order), "医師" (Physician), "かかる" (Costs), "感じる" (Feel), "ほしい" (Want), "良い" (Good), "データ" (Data), "取り込む" (Import), "考える" (Think), "大きい" (Large), "取る" (Take), "行う" (Do), "もらう" (Receive), "いい" (Good), "づらい" (Awkward), "忙しい" (Busy), "欲しい" (Want), "来る" (Come), "多い" (Many), "少ない" (Few), "悪い" (Bad), "若い" (Young), "決める" (Decide), "聞き取る" (Listen), "しまう" (Finish), "にくい" (Difficult), "高い" (High), "低い" (Low), "決まる" (Decide), "遅い" (Slow), "つらい" (Painful), "長い" (Long), "すぎる" (Too much), "増える" (Increase), "できる" (Can), "思う" (Think), "難しい" (Difficult), "支払う" (Pay), and "くい" (Bite). The words are arranged in a circular pattern around the center, with varying sizes and colors (blue, red, green, orange) used to distinguish groups or emphasize certain terms.

その他の意見

終わる システム 忙しい 問題 長い 厳しい 高い
増やす 考える ほしい 少ない 24時間 減らす くれる
変える 看護師 おる 業務 夜間 スタッフ
つらい 仕事 外来 いく 思う 子育て 勤務 にくい 教育
早い 減る 必要 主治医制 医師当直 患者
良い 出来る 男性医師 女性医師 できる 取る
医療 感じる 働く 負担 やすい 言う
全て チーム制 診療 働き方改革
遅い よい 環境 改革 多い 望ましい 病院 難しい 対応
大きい 行う すぎる 重要 増える 作る 欲しい 若い

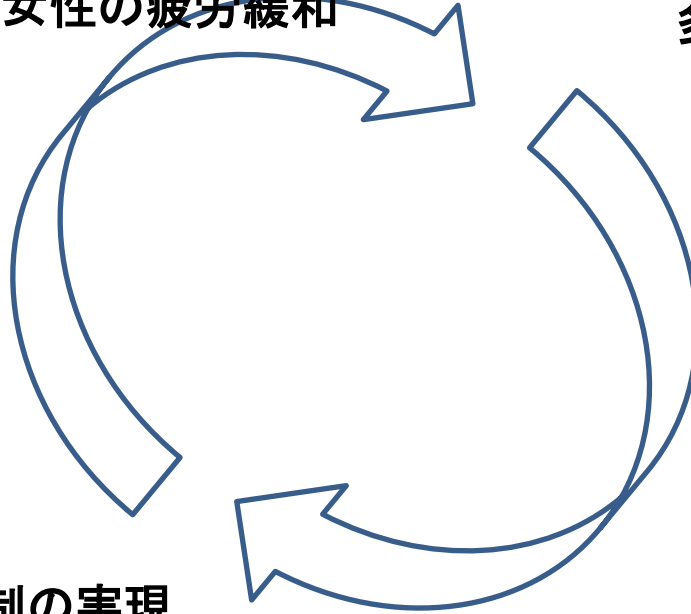
女性医師支援・医師の働き方改革・組織の成長

育児支援による育児中の女性の疲労緩和

多職種によるタスクシフト

医師の確保によるチーム制の実現
個々のキャリアの実現・組織の成長

過重労働の緩和と キャリアの継続
育児参加



**ダイバシティを取り入れた働き方改革
組織の成長を促進**

=ずっと働きたい職場

熊本県では様々な組織が連携して医師のキャリア支援に取り組んでいます。

クローバーの会(熊本県医療人キャリアサポート)

熊本県地域医療支援機構 (熊本大学医学部附属病院 地域医療支援センター)

- 勤務環境に関する調査
- 未就業女性医師の調査・分析
- 女性医師対象の研修会等の開催
- キャリア支援のための情報発信
- 医療機関への調査・支援
- キャリア支援に関する相談対応

熊本大学医学部附属病院 男女共同参画推進委員会

- 各医局との連携など

熊本県

委託

委託

熊本市医師会

- 医師会内保育所「メディッククラブ」
- 講演会参加時の無料一時保育

熊本県医師会 医療勤務環境改善 支援センター

- 医療機関への個別支援
- 勤務環境に関する周知

熊本県医師会 男女共同参画委員会

- 各種セミナーなど



Career + LOVE
= CLOVER

平成	地域医療支援機構	熊本県医師会	熊本市医師会	熊本大学病院
30 年度	メンター連絡会議 (年2回)	男女共同参画委員会	メディッククラブ	男女共同参画推進委員会
	医学生、研修医等をサポートするための会			男女共同参画コーディネーターの会
	メンター制度	地域における女性医師支援懇談会 ～クローバーの会～		育児介護支援情報会
	お留守番医師制度	女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会		
	マタニティ白衣貸出			
	キャリア支援セミナー (年2回)			
	1学年講義 4学年講義			
	冊子CLOVER第3版			
	アンケート「医師の働き方改革に関する調査」			
	クローバーセミナー			

クローバーの会ではそれぞれの組織が協力して



復職支援



短時間勤務



育児支援



メンター制度



セミナー情報

5つの柱を中心に活動しています。

ご清聴ありがとうございました。